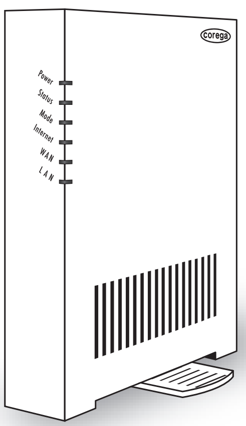
corega

CG-BARFX3VQ
CG-BARFX3
CG-BARMX3
お使いの手引き



Y613-17213-01 Rev.B

PART1 お使いの前に

商品概要

付属品の確認

各部の名称と機能

PART2 設定する

本商品をお使いの環境に合わせて設定する

トラブル解決とQ&A

電源が入らない

設定画面が表示されない

接続するすべてのパソコンも本商品の設定をしなければならないの？

本商品を工場出荷時の状態に戻せますか？

もっと詳しい取扱説明書はないの？

など

安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。
使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

⚠警告 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。

例）「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。

例）「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠警告

禁止
家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

強制指示
付属の電源ケーブルまたはACアダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたはACアダプタをほかの機器に使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

禁止
電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜くときは、ケーブル部を持って抜かないでください。

禁止
電源ケーブルまたはACアダプタのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災の原因となります。

アース線を接続してください。
本商品または電源ケーブルにアース端子が付いている場合は、アース線を接続してください。アース線を接続しないと、感電、けが、火災、故障の原因となります。

分解禁止
本商品（ACアダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

プラグを抜く
煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

プラグを抜く
本商品の通風孔から液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

濡手禁止
濡れた手で本商品を扱わないでください。
感電の原因となります。

禁止
雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。
感電の原因となります。

禁止
小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。
けがの原因となります。

禁止
梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。
窒息する原因となります。

禁止

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。

けが、故障の原因となります。

禁止

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。

本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠注意

禁止

本商品（ACアダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。

- ・多段積み
- ・通風孔をふさぐ
- ・前後左右、上部に十分なスペースがない

内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。

また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

禁止　浴室禁止　水濡禁止

本商品を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。

直射日光のあたる場所

- ・暖房器具の近くなど高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・湿気の多い場所
- ・水などの液体がかかる場所
- ・振動のある場所
- ・ほこりの多い場所
- ・じゅうたんや布団などのある場所
- ・腐食性ガスの発生する場所
- ・台所、浴室、ユニットバス、洗面所など、水気や湿気が多い場所
- ・天井裏、クローゼットの中など、高温、多湿、風通しの悪い場所
- ・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所

感電、火災、故障の原因となります。

強制指示

お手入れ可能な場所に設置してください。

本商品（ACアダプタを含む）にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

禁止

設置または移動するときは、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。

感電、火災の原因となります。

禁止

長期間使用しないときは、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。

火災の原因となります。

禁止

本商品に強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。

禁止

静電気が発生しやすい場所に設置したり、帯電した手で本商品を触らないでください。

感電、故障の原因となります。

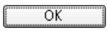
本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

●記号について

	操作中に気をつけていただきたい内容です。 必ずお読みください。
	補足事項や参考となる情報を説明しています。

●表記について

本商品	CG-BARFX3VQ、CG-BARFX3またはCG-BARMX3のことです。
「　」–「　」–「　」	「　」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[　　　　]	[　　　]で囲んである文字は画面上のボタンを示します。 例：  →[OK]
Windows	Microsoft®Windows operating system
Windows Vista	Microsoft® Windows Vista® Home Basic、Microsoft® Windows Vista® Home Premium、Microsoft® Windows Vista® BusinessおよびMicrosoft® Windows Vista® Ultimate
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® W indows® XP Professional operating system
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system
Windows 98SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system

※本書では、複数のOSを「Windows Vista/XP」のように併記する場合があります。

●イラスト、画面について

本書に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

目次

付録 55

PART1　お使いの前に

商品概要

本商品は、100BASE-TX/10BASE-Tに対応したブロードバンドルータです。本商品を使用すると、光ファイバ接続、ADSL接続などの各種ブロードバンド回線で、複数台のパソコンを同時にインターネットに接続できます。
本商品には、次のような特長があります。

■回線自動判別機能を搭載

「簡単設定」を使って、ウィザード形式で簡単に設定ができます。本商品がお使いのネットワーク環境を自動的に判別します。

■「インターネット悪質サイトブロック for BB ルータ」に対応（CG-BARFX3 および CG-BARFX3VQ のみ）

ネットスター株式会社が提供するコンテンツフィルタリングサービス「インターネット悪質サイトブロック for BB ルータ」（有償サービス）に対応しています。有害・悪質なサイトをブロックし、安心なウェブサイトだけを閲覧できるようにするサービスです。詳しくは、付属の「コンテンツフィルタリングで安心インターネット」をご覧ください。

■ LAN ポートセパレート機能・LAN ポートプライオリティ機能（CG-BARFX3VQ のみ）

LAN ポートセパレート機能とは、LAN ポートを複数グループに分けて、同じグループ内でのみ通信できる機能です。LAN ポートプライオリティ機能とは、LAN ポートの優先度を「High」または「Low」に設定し、「High」に設定したポートの通信を優先させる機能です。
詳しくは、「LANポートセパレート機能」（P.56）、「LANポートプライオリティ機能」（P.59）ご覧ください。

■ダイナミック DNS サービス「corede.net」に対応

本商品の設定画面から E メールアドレスを登録することで、コレガが提供する無料のダイナミック DNS サービス「corede.net（コレデ・ネット）」が受けられます。
コレガ製ネットワークカメラを接続して、リアルタイムで撮影した画像や動画を、インターネットに公開できます。
詳しくは、「詳細設定ガイド」をご覧ください（P.50）。

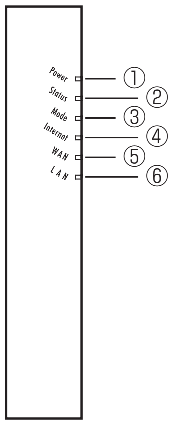
付属品の確認

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

□ CG-BARFX3VQ、CG-BARFX3 または CG-BARMX3 本体
□ AC アダプタ
□ LAN ケーブル
□らくらく導入ガイド
□お使いの手引き（本書）
□コンテンツフィルタリングで安心インターネット（CG-BARFX3VQおよびCG-BARFX3 のみ）
□製品保証書

各部の名称と機能

■前面



① Power LED
（CG-BARFX3VQ および CG-BARFX3：青／ CG-BARMX3：緑）
点灯：本商品の電源が入っています。
消灯：電源が入っていません。

② Status LED（赤）
点灯：セルフテスト中です。
消灯：本商品は正常に動作しています。

③ Mode LED
（CG-BARFX3VQ および CG-BARFX3：青／ CG-BARMX3：緑）
点灯：ルータ機能が ON になっています。
消灯：ルータ機能が OFF になっています。

④ Internet LED
（CG-BARFX3VQ および CG-BARFX3：青／ CG-BARMX3：緑）
点灯：インターネットに接続しています。
消灯：インターネットに接続していない状態です。
　　　または、ルータ機能が OFF になっています。
点滅：インターネット接続エラーが発生している状態です。

⑤ WAN LED

(CG-BARFX3VQ および CG-BARFX3：青／ CG-BARMX3：緑)

点灯：WAN ポートが接続されています。

消灯：WAN ポートが接続されていない状態です。
または、ルータ機能が OFF になっています。

点滅：WAN ポートが通信中です。

⑥ LAN LED（青）

(CG-BARFX3VQ および CG-BARFX3：青／ CG-BARMX3：緑)

点灯：LAN ポートが接続されています。

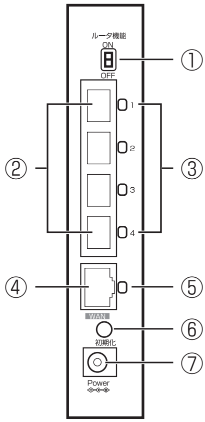
消灯：LAN ポートが接続されていない状態です。

点滅：LAN ポートが通信中です。

■背面

①ルータ機能スイッチ

ルータ機能の ON/OFF を切り替えることができます。
詳しくは「ルータ機能を無効にするには」(P.55)をご覧ください。



② LAN ポート

パソコンやハブを接続するためのポートです。

③ LAN ポート LED（緑）

LAN ポートの状態が表示されます。

点灯：ケーブルが正常に接続されています。

消灯：ケーブルが接続されていません。

点滅：データ通信中です。

④ WAN ポート

本商品とモデム、またはメディアコンバータなど、既存のネットワーク（インターネット）に接続するためのポートです。

⑤ WAN ポート LED（緑）

WAN ポートの状態が表示されます。

点灯：ケーブルが正常に接続されています。

消灯：ケーブルが接続されていません。

点滅：データ通信中です。

⑥初期化ボタン

本商品の設定内容を工場出荷時の状態に戻す（初期化する）ことができます。詳しくは「本商品を工場出荷時の状態に戻せますか？」（P.49）をご覧ください。

⑦ DC ジャック

付属の専用 AC アダプタを接続するためのコネクタです。

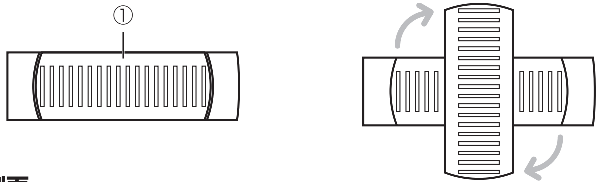
注意

- **必ず本商品に付属の専用 AC アダプタをお使いください。付属の AC アダプタ以外は、本商品に接続しないでください。**
- **本商品に付属の専用 AC アダプタは、本商品以外に接続しないでください。**

■底面

①スタンド

本商品を縦置きにするときに 90 度回転させてお使いください。



■左側面

①ゴム足

本商品を横置きにするときにお使いください。

②製品ラベル

商品名が記載されています。

③ファームウェアバージョンラベル

工場出荷時のファームウェアのバージョンが記載されています。

④シリアル番号ラベル

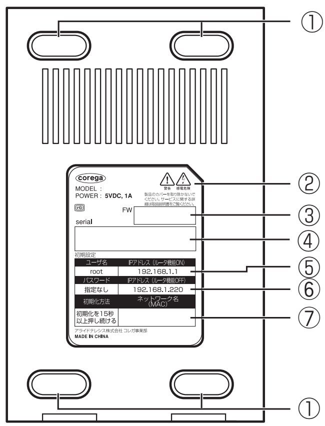
本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。

⑤ IP アドレス（ルータ機能 ON）

ルータ機能 ON のときの LAN 側 IP アドレスが記載されています。

⑥ IP アドレス（ルータ機能 OFF）

ルータ機能OFFのときのLAN側IPアドレスが記載されています。実際にはお使いの環境によってLAN側IPアドレスは変更されます。詳しくは、付属の「らくらく導入ガイド」をご覧ください。



⑦ MAC アドレスラベル

本商品の WAN 側の MAC アドレスが記載されています。

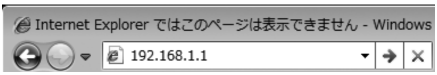
PART2　設定する

本商品をお使いの環境に合わせて設定する

本商品に接続された 1 台のパソコンで設定します。

注意　**ウイルス対策ソフトやセキュリティ対策ソフトがパソコンにインストールされている場合は、本商品が正しく設定されないことがあります。一時的に対策ソフトを停止してください。なお、対策ソフトの停止方法については、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。**

1　パソコンから Internet Explorer または Safari を起動し、設定画面を表示します。
設定画面が表示されない場合はアドレス欄に「192.168.1.1」を入力し、Enter キーまたは return キーを押します。

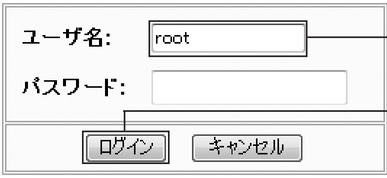


注意

- **設定画面が表示されない場合は、「設定画面が表示されない」（P.20）をご覧ください。**
- **Internet Explorer 7 をお使いの場合は次のメッセージが表示されることがありますが、そのままお進みください（弊社で動作を確認しています）。**



2　ユーザ名に「root」と入力し、パスワードに何も入力しないで［ログイン］をクリックします。



①「root」と入力します

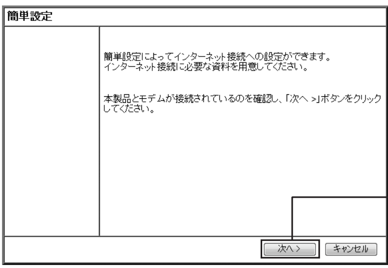
②[ログイン]をクリックします

3　画面左側のメニューから「簡単設定」を選択します。



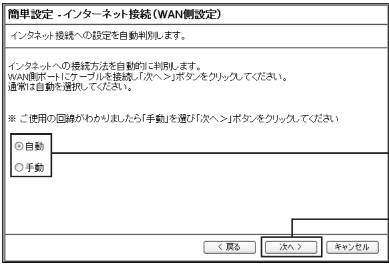
「簡単設定」をクリックします

4　［次へ］をクリックします。



[次へ]をクリックします

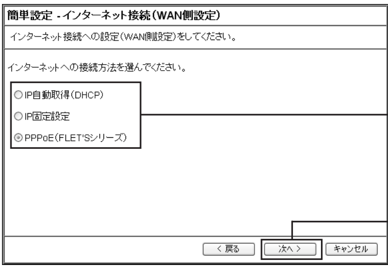
5　「簡単設定・インターネット接続（WAN側設定）」が表示されたら、インターネットへの接続方法を選択し、[次へ] をクリックします。



「自動」での接続については、付属の「らくらく導入ガイド」をご覧ください。本書は「自動」で接続できなかった場合に、「手動」でインターネットに接続する方法を記載しています。

〈「手動」を選択した場合〉

「手動」を選択した場合は、インターネットへの接続タイプを選択し、[次へ] をクリックして該当する手順に従って設定してください。



- **IP 自動取得（DHCP）－ Yahoo! BB、CATV など**
  プロバイダや接続先のネットワーク（ルータ）から IP アドレスが特に指定されていない場合に選択します。DHCP 機能を利用して、IP アドレスが自動的に割り当てられます。

- **IP 固定設定－固定 IP サービスなど**
  プロバイダや接続先のネットワーク（ルータ）から固定 IP アドレスを取得している場合に選択します。

- **PPPoE（FLET'S シリーズ）－フレッツ・ADSL、B フレッツなど**
  PPPoEと呼ばれる接続手順を使ってインターネットに接続する場合に選択します。プロバイダよりユーザ名とパスワードが割り当てられます。

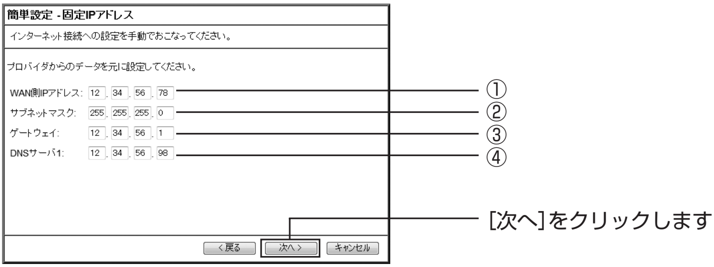
6　接続タイプに応じて各項目を設定します。次の接続方法ごとの説明をご覧ください。

〈「IP 自動取得（DHCP）」の場合〉

「IP自動取得（DHCP）」を選択した場合は、「簡単設定」で設定する項目はありません。P.16 の手順 7 に進んでください。

〈「IP 固定設定」の設定項目〉

この画面は、下の表の入力例を使用した場合の例です。実際にはご使用の環境に合った値を設定してください。



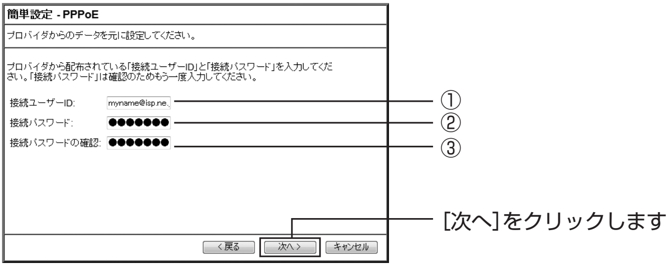
項目名	入力例	説明
①WAN側IPアドレス	12.34.56.78	プロバイダから指定された IP アドレスを入力します。
②サブネットマスク	255.255.255.0	プロバイダから指定されたサブネットマスクを入力します。
③ゲートウェイ	12.34.56.1	プロバイダから指定されたゲートウェイの IP アドレスを入力します。
④DNS サーバ1	12.34.56.98	ローカルに DNS サーバを設置する場合、またはプロバイダから DNS サーバの IP アドレスを提供されている場合に入力します。

設定が終わったら［次へ］をクリックします。
P.16 の手順 7 に進んでください。

〈「PPPoE（FLET'S シリーズ）」の場合〉

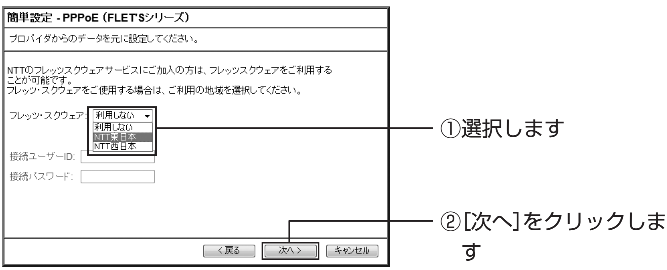
この画面は、下の表の入力例を使用した場合の例です。実際にはご使用の環境に合った値を設定してください。

① 接続ユーザーID、接続パスワード、接続パスワードの確認を入力し、［次へ］をクリックします。



項目名	入力例	説明
①接続ユーザーID	myname@isp.ne.jp	プロバイダより指定された接続ユーザーID を入力します（プロバイダによって呼び方が異なる場合があります）。
②接続パスワード	Password02	プロバイダより指定された接続パスワード（プロバイダによって呼び方が異なる場合があります）を入力します。画面上では「●」または「＊」で表示されます。 ※入力可能な文字は、半角の英数字、記号で 25 文字までです。 ※「" 」および「" 」以降に入力した文字は保存されません。
③接続パスワードの確認	Password02	②で入力したパスワードを確認のためにもう一度入力します。画面上では「●」または「＊」で表示されます。

② フレッツ・スクウェアをご利用になる場合はご利用地域（「NTT東日本」または「NTT西日本」）を、利用しない場合は「利用しない」を選択して［次へ］をクリックします。

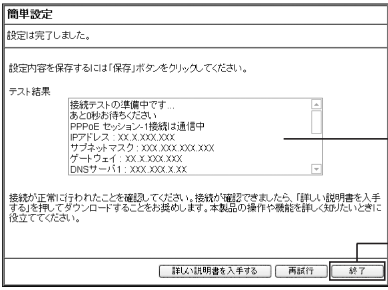


7　次の画面が表示されますので、［保存］をクリックします。



[保存]をクリックします

8　しばらくするとテスト結果が表示されるので、確認してください。パソコン、モデムと本商品の設定、接続に問題がなければ、テスト結果の欄に「OK」と表示されますので［終了］をクリックします。



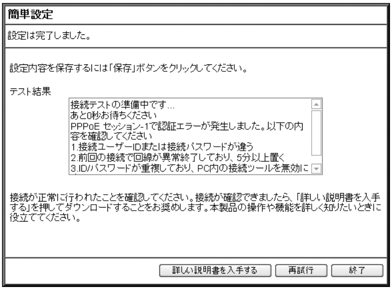
①テスト結果を確認します

②[終了]をクリックします

メモ　**上の画面のように表示されなかった場合は、手順5に戻り、再度テストを行ってください。それでも正常に終了しなかった場合は、「■テストに失敗したときは」（P.17）をご覧ください。**

■テストに失敗したときは

テスト終了後、テスト結果が次のように表示された場合は、メッセージの内容を確認して、再度簡単設定を実行してください。



上の画面が表示された場合、次のような原因が考えられます。

- **モデムにルータ機能が搭載されている**
  「ルータ機能を無効にするには」（P.55）をご覧になり、本商品のルータ機能を解除してください。

- **「接続ユーザー ID」「接続パスワード」に誤りがある**
  プロバイダから送付された書類をご確認の上、入力し直してください。

- **前回の接続時に異常終了したあと、すぐに設定をしようとした**
  5 分以上経過してからもう一度接続し直してください。

- **回線の専用接続ツールなどを使用してパソコンで設定している**
  専用接続ツールをアンインストールしてください。

- **モデムが正常に動作していない**
  モデムの電源が切れていないか、ケーブルが外れていないかなど、モデムが正しく動作していることを確認してください。

■インターネットに接続してみよう

パソコンと本商品の設定が完了したら、インターネットに接続できるか確認します。

1　本商品に接続したパソコンで、Internet Explorer または Safari を起動します。

2　Web ブラウザのアドレス入力欄にコレガホームページアドレス「http://corega.jp/」を入力し、キーボードのEnterキーまたはreturnキーを押します。



3　ホームページが表示されます。



※画面は、2009 年 10 月現在のものです。

注意　ご契約のプロバイダによっては、設定後、インターネットに接続できるようになるまでに、時間がかかる場合があります。詳しくは、ご契約のプロバイダにお問い合せください。

トラブル解決と Q&A

このPART では、お客様からトラブルのときによくお問い合わせのある質問を記載しています。回答が記載されていない場合は「トラブル・疑問が解決しないときは」（P.51）をご覧になり、コレガサポートセンタまでお問い合わせください。

トラブルシューティング

よくあるトラブルと対処方法を説明します。

! 電源が入らない

電源が入らない、LED が点灯しないときは、次の内容を確認してください。

●対処方法

ACアダプタのケーブルに断線がないか、ACアダプタが正しく接続されているか、正しい電源・電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

それでも電源が入らない場合は、本商品に問題がある可能性があります。「保証と修理について」（P.53）をご覧になり修理を依頼してください。

設定画面が表示されない

本商品の設定画面が表示されないときは、次の内容を確認してください。

●対処方法 1
「セキュリティソフトを停止させる」→ P.21

●対処方法 2
「OS のファイアウォール機能を無効にする」
・Windows Vista の場合　→ P.22
・Windows XP SP2 の場合　→ P.24

●対処方法 3
「ダイヤルアップ接続を使用していないことを確認する」→ P.27

●対処方法 4
「Internet Explorerがオフラインになっていないことを確認する」→P.29

●対処方法 5
「プロキシサーバを使用していないことを確認する」
・Windows の場合　→ P.31
・Macintosh の場合　→ P.33

●対処方法 6
「パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることを確認する」
・Windows Vista の場合　→ P.35
・Windows XP の場合　→ P.38
・Windows 2000 の場合　→ P.42
・Windows Me/98SE の場合　→ P.44
・Macintosh の場合　→ P.47

●対処方法 1
セキュリティソフトを停止させる

セキュリティソフトが動作していると、本商品の設定ができないことがあります。本商品を設定するときは、一時的にセキュリティソフトの動作を停止させてください。

本商品の設定が終了したら、セキュリティソフトを元に戻してください。
セキュリティソフトの停止方法については、お使いのセキュリティソフトの取扱説明書をご覧いただくか、ソフトウェアメーカへお問い合わせください。
なお、ご購入時にセキュリティソフトがインストールされていた場合は、パソコンメーカへお問い合わせください。

●対処方法２
OS のファイアウォール機能を無効にする

・Windows Vista の場合　→ P.22
・Windows XP SP2 の場合　→ P.24

〈Windows Vista の場合〉

次の手順で、OS のファイアウォール機能を無効にしてください。

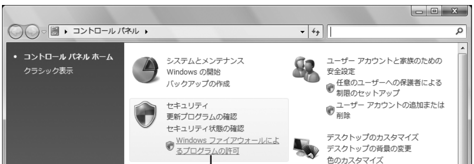
1　［スタート］－「コントロールパネル」をクリックします。



②クリックします

①クリックします

2　「コントロールパネル」が表示されます。「Windowsファイアウォールによるプログラムの許可」をクリックします。



クリックします

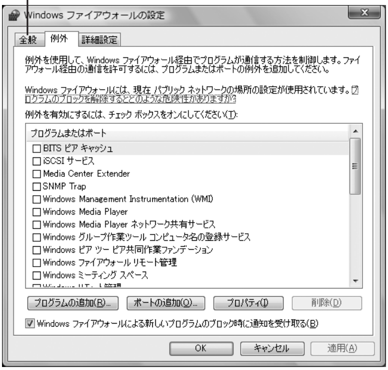
メモ　**下記のようにクラシック表示の場合は、「コントロールパネルホーム」をクリックすると手順２の画面が表示されます。**



クリックします

3　「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。[続行] をクリックします。

4　「全般」タブをクリックします。



5　「無効（推奨されません)」にチェックを付けて、[OK] をクリックします。



以上でファイアウォールが無効になりました。

注意　**本商品の設定が終了したら、必ずファイアウォールの設定を元に戻してください。**

〈Windows XP SP2 の場合〉

次の手順で、OS のファイアウォール機能を無効にしてください。

1　［スタート］－「コントロールパネル」をクリックします。



②クリックします

①クリックします

2　「コントロールパネル」が表示されます。「セキュリティセンター」をクリックします。



クリックします

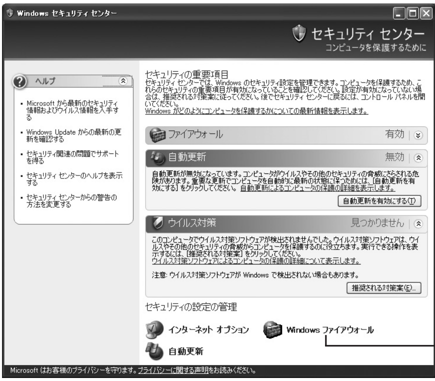
メモ

下記のようにクラシック表示の場合は、「セキュリティセンター」をダブルクリックします。



ダブルクリックします

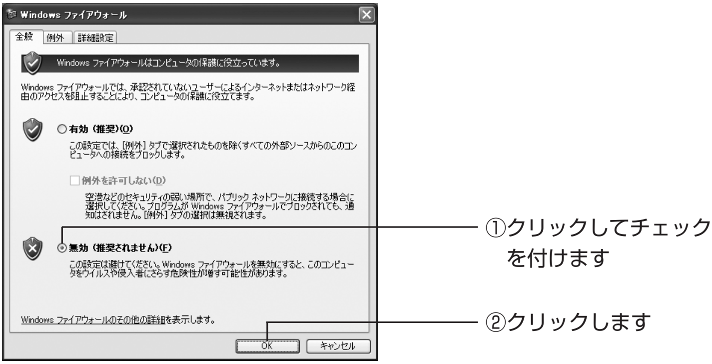
3　「Windows ファイアウォール」をクリックします。



クリックします

トラブル解決とQ&A

4 「無効（推奨されません)」にチェックを付けて、[OK] をクリックします。



以上でファイアウォールが無効になりました。

注意 **本商品の設定が終了したら、必ずファイアウォールの設定を元に戻してください。**

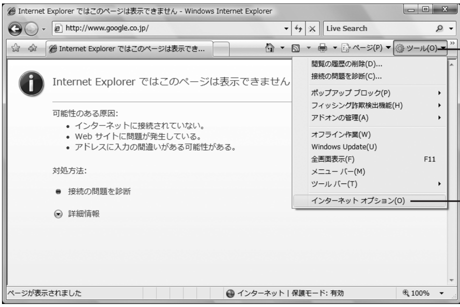
●対処方法３
ダイヤルアップ接続を使用していないことを確認する

メモ プロバイダが提供している接続ツールなどがインストールされていると、正しく設定できないことがあります。その場合は、接続ツールをアンインストールしてください。

次の手順で、ダイヤルアップ接続を使用していないことを確認してください。

1　Internet Explorerを起動し、「ツール」－「インターネットオプション」をクリックします。

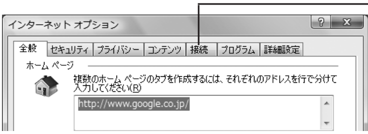
〈Internet Explorer 7の場合〉



〈Internet Explorer 6の場合〉



2　「接続」タブをクリックします。



3　「ダイヤルしない」にチェックが付いているか、またはグレーアウトされて選択できないことを確認して、[OK] をクリックします。

〈「ダイヤルしない」にチェックを付ける場合〉



〈グレーアウトされている場合〉



以上で、ダイヤルアップ接続を使用していないことを確認できました。

●対処方法４
Internet Explorer がオフラインになっていないことを確認する

次の手順で、Internet Explorerがオフラインになっていないことを確認してください。

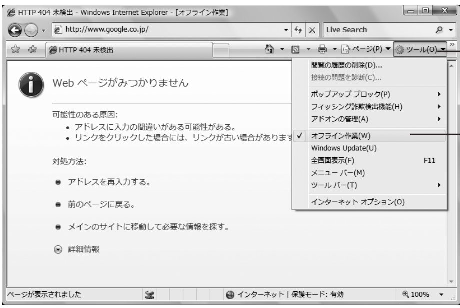
1　Internet Explorerを起動します。オフラインになっていると、タイトルバーに［オフライン作業］と表示されます。



オフラインになっているときに表示されます

2　「オフライン作業」のチェックを外します。

〈Internet Explorer 7の場合〉
「ツール」－「オフライン作業」をクリックして、チェックを外します。

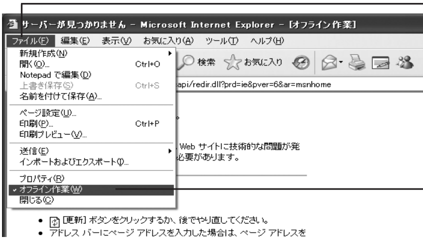


①クリックします

②クリックします

〈Internet Explorer 6 の場合〉

「ファイル」－「オフライン作業」をクリックして、チェックを外します。



①クリックします

②クリックします

3　「オフライン作業」のチェックが外れ、タイトルバーに［オフライン作業］が表示されていないことを確認します。



［オフライン作業］が表示されません

チェックが外れています

以上で、Internet Explorerがオフラインになっていないことが確認できました。

●対処方法５
プロキシサーバを使用していないことを確認する

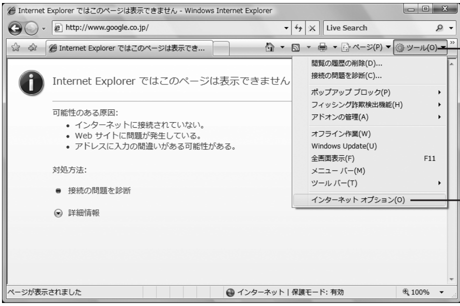
・Windows の場合　→ P.31
・Macintosh の場合　→ P.33

〈Windows の場合〉

次の手順で、プロキシサーバを使用していないことを確認してください。

1　Internet Explorer を起動し、「ツール」－「インターネットオプション」をクリックします。

〈Internet Explorer 7 の場合〉



①クリックします
②クリックします

〈Internet Explorer 6 の場合〉

①クリックします



②クリックします

2　「接続」タブをクリックします。

クリックします

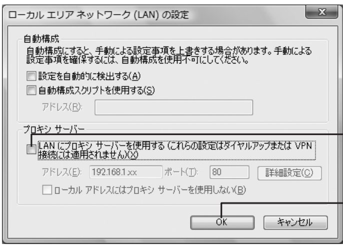


3　［LAN の設定］をクリックします。



クリックします

4　「LANにプロキシサーバーを使用する」にチェックが付いていないことを確認して、［OK］をクリックします。



①チェックが付いていないことを確認します

②クリックします

5　手順３の画面が表示されます。［OK］をクリックします。

以上で、プロキシサーバを使用していないことが確認できました。

〈Macintosh の場合〉

次の手順で、プロキシサーバを使用していないことを確認してください。

1　アップルメニューをクリックし、「システム環境設定」をクリックします。



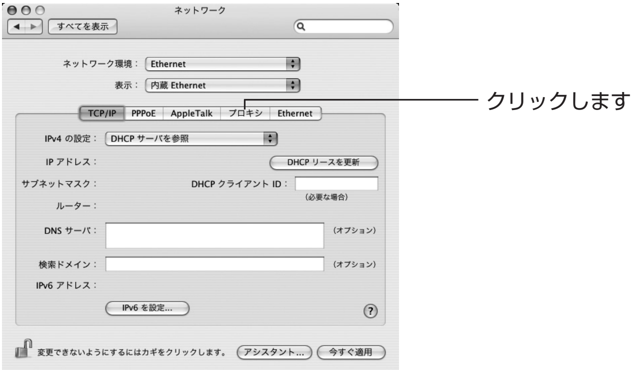
2　「ネットワーク」をクリックします。



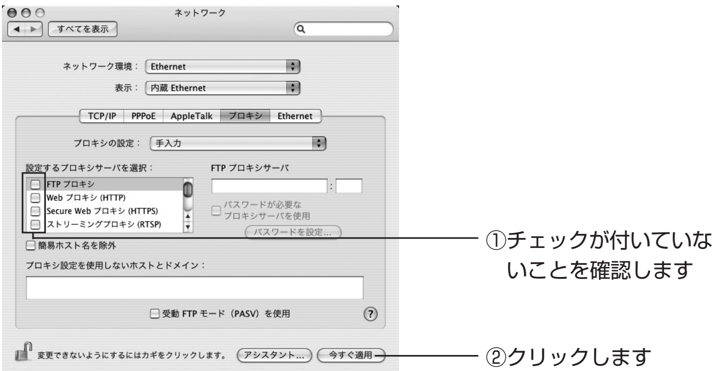
3　「内蔵 Ethernet」をクリックし、［設定］をクリックします。



4　「プロキシ」をクリックします。



5　「設定するプロキシサーバを選択」項目にチェックが付いていないことを確認して、［今すぐ適用］をクリックします。
チェックが付いている場合はクリックしてチェックを外し、［今すぐ適用］をクリックします。



以上で、プロキシサーバを使用していないことが確認できました。

●対処方法 6

パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることを確認する

・Windows Vista の場合　→ P.35
・Windows XP の場合　→ P.38
・Windows 2000 の場合　→ P.42
・Windows Me/98SE の場合　→ P.44
・Macintosh の場合　→ P.47

〈Windows Vista の場合〉

次の手順で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることを確認してください。

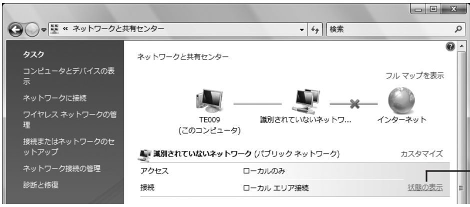
1　［スタート］－「ネットワーク」をクリックします。



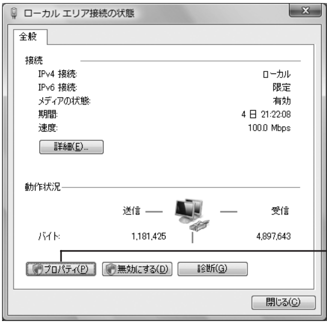
2　「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3　ローカルエリア接続の「状態の表示」をクリックします。

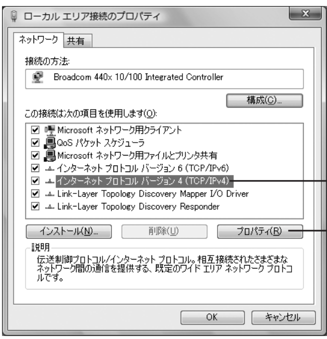


4　［プロパティ］をクリックします。

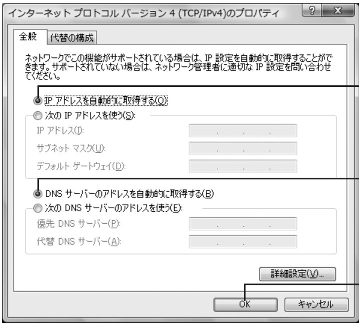


5　「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますので、［続行］をクリックします。

6　「インターネットプロトコルバージョン4（TCP/IPv4）」をクリックして、［プロパティ］をクリックします。



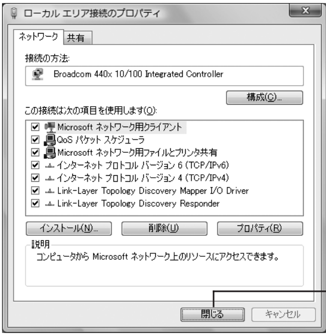
7　「IPアドレスを自動的に取得する」および「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックが付いていることを確認して、[OK]をクリックします。



①チェックが付いていることを確認します

②クリックします

8　［閉じる］をクリックします。



クリックします

9　［閉じる］をクリックします。



クリックします

以上で、パソコンのIPアドレスが自動取得になっていることが確認できました。

〈Windows XP の場合〉

次の手順で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることを確認してください。

1　［スタート］－「コントロールパネル」をクリックします。



②クリックします

①クリックします

2　「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



クリックします

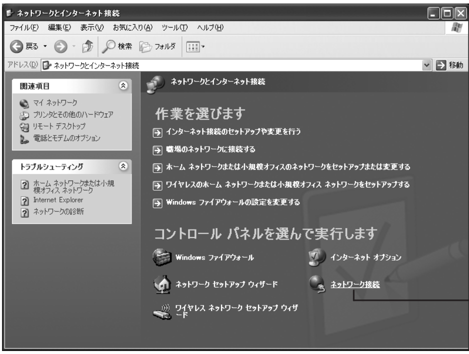
メモ

下記のようにクラシック表示の場合は、「カテゴリの表示に切り替える」をクリックすると手順2の画面が表示されます。



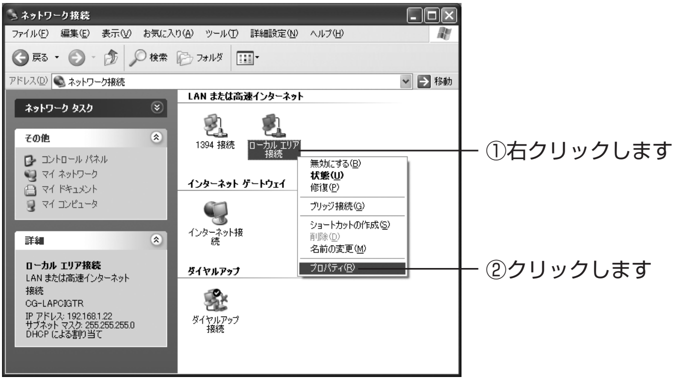
クリックします

3 「ネットワーク接続」をクリックします。



クリックします

4　「ローカルエリアエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



5　「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をクリックし、[プロパティ]をクリックします。



6　「IP アドレスを自動的に取得する」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックが付いていることを確認して、[OK] をクリックします。

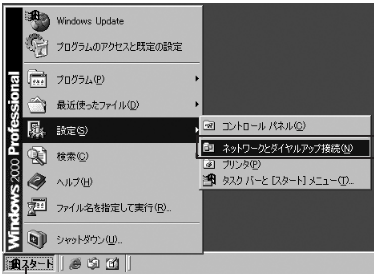


7　手順 5 の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。

以上で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることが確認できました。

〈Windows 2000 の場合〉
次の手順で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることを確認してください。

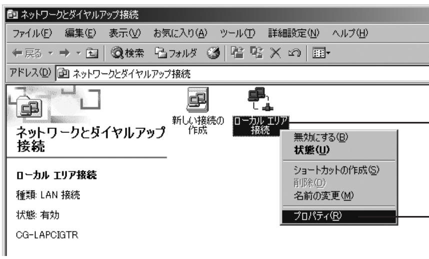
1　［スタート］－「設定」－「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。



②クリックします

①クリックします

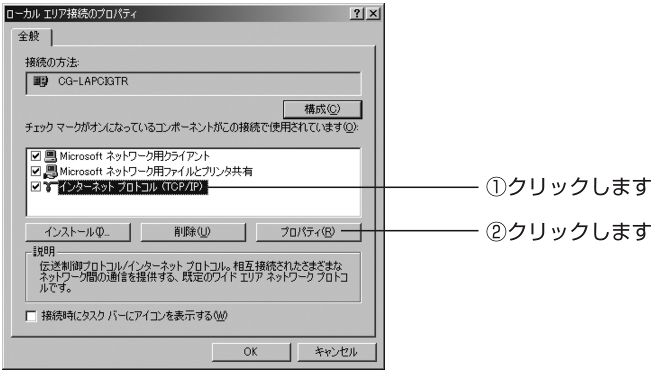
2　「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



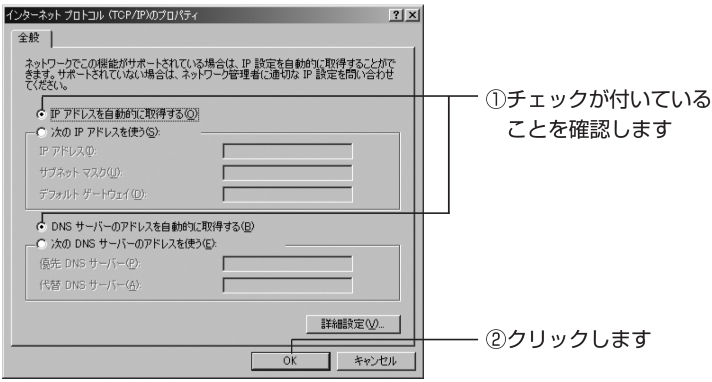
①右クリックします

②クリックします

3　「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をクリックして、［プロパティ］をクリックします。



4　「IPアドレスを自動的に取得する」および「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックが付いていることを確認して、［OK］をクリックします。



5　手順3の画面が表示されますので、［OK］をクリックします。

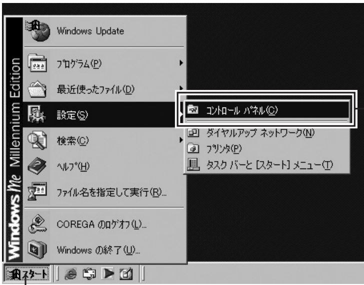
以上で、パソコンのIPアドレスが自動取得になっていることが確認できました。

〈Windows Me/98SEの場合〉

次の手順で、パソコンのIPアドレスが自動取得になっていることを確認してください。

※画面はWindows Meの例です。

1　［スタート］－「設定」－「コントロールパネル」をクリックします。



②クリックします

①クリックします

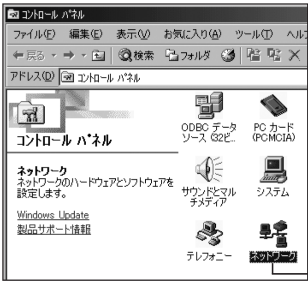
Windows 98SEをお使いの場合は、手順3（P.45）に進みます。

2　Windows Meをお使いの場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックします。この画面が表示されない場合は、手順3（P.45）に進みます。



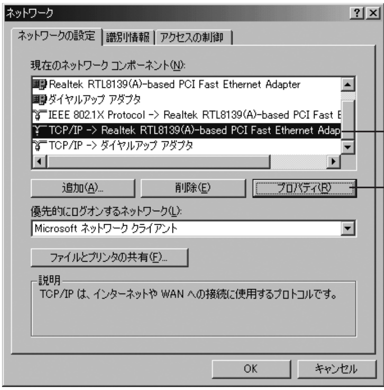
クリックします

3　「ネットワーク」をダブルクリックします。



ダブルクリックします

4　「TCP/IP ->（お使いのネットワークアダプタ名)」をクリックし、[プロパティ］をクリックします。

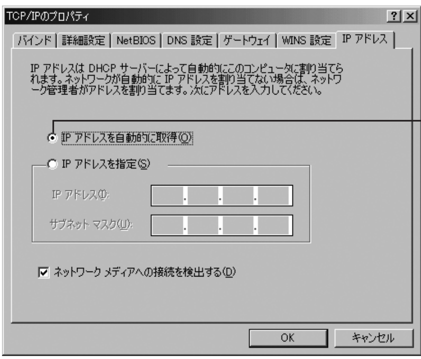


①クリックします

②クリックします

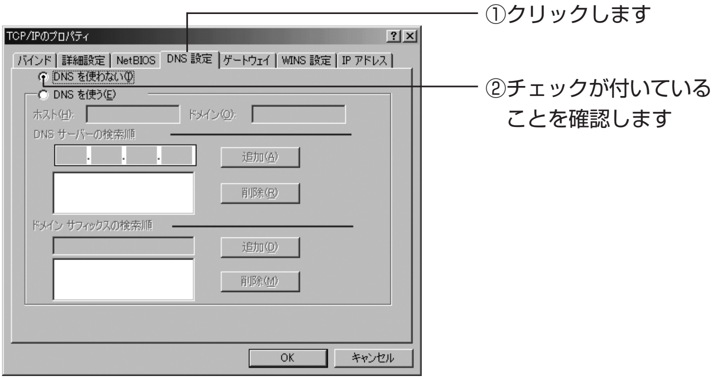
※画面は例です。お使いのネットワークアダプタによって異なります。

5　「IPアドレスを自動的に取得」にチェックが付いていることを確認します。

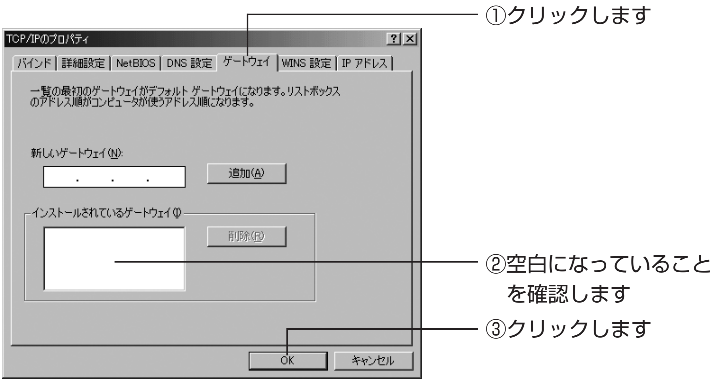


チェックが付いていることを確認します

6　「DNS 設定」タブをクリックし、「DNS を使わない」にチェックが付いていることを確認します。



7　「ゲートウェイ」タブをクリックし、「インストールされているゲートウェイ」が空白になっていることを確認して、[OK] をクリックします。



8　手順４の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。

以上で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることが確認できました。

〈Macintosh の場合〉

次の手順で、パソコンの IP アドレスが自動取得になっていることを確認してください。

1　アップルメニューをクリックし、「システム環境設定」をクリックします。



①クリックします

②クリックします

2　「ネットワーク」をクリックします。



クリックします

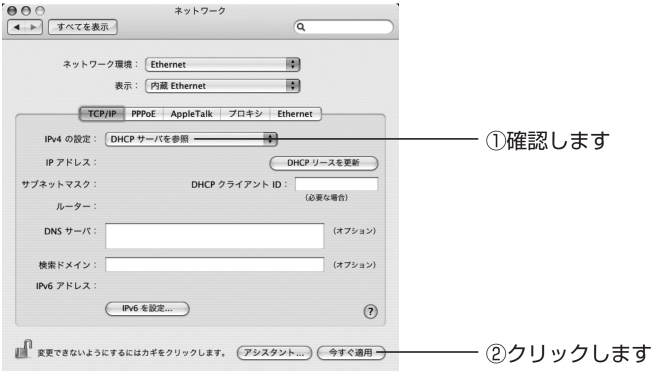
3　「内蔵 Ethernet」をクリックし、［設定］をクリックします。



①クリックします

②クリックします

4　「IPv4の設定」項目で、「DHCPサーバを参照」が選択されていることを確認します。
選択されていない場合は、「DHCP サーバを参照」を選択し、［今すぐ適用］をクリックします。



以上で、パソコンのIP アドレスが自動取得になっていることが確認できました。

よくあるご質問

Q 接続するすべてのパソコンも本商品の設定をしなければならないの？

A いいえ。設定は不要です。

本商品の空いているLANポートと接続するパソコンのLANポートを、LANケーブルで接続してください。

Q 本商品を工場出荷時の状態に戻せますか？

A はい。

本商品を工場出荷時の状態に戻すには、次の手順に従ってください。

1 本商品の電源が入っている状態で、クリップなど硬くて先の細いものを使用して、背面の初期化スイッチを10秒以上押し、Status LEDが速く点滅したら離します。

2 Status LEDが消灯し、本商品が起動したことを確認します。

注意 **本商品が起動するまでにおよそ2分程度かかります。本商品の起動が完了するまでしばらくお待ちください。**

以上で本商品が工場出荷時の状態に戻ります。

Q もっと詳しい取扱説明書はないの？

A はい。ご用意しております。

本商品の詳細な機能や使用方法については、次の手順で「詳細設定ガイド」（PDFマニュアル）をダウンロードしてご覧ください。

メモ

- 「詳細設定ガイド」をご覧いただくには、お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされている必要があります。Adobe Readerがインストールされていない場合は、Adobeのサイトからダウンロードしてインストールしてください（Adobe Readerは無料でダウンロードできます）。
- 「詳細設定ガイド」をダウンロードするには、インターネットに接続する必要があります。
- お使いの環境によっては、Webブラウザの中にPDFファイルが表示される場合があります。その場合は、[保存]（フロッピーディスクの形をしたボタン）をクリックすると、「詳細設定ガイド」をパソコンに保存できます。
- 予告なくコレガホームページのコンテンツを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●コレガのホームページからダウンロードする

1 Internet ExplorerまたはSafariを起動し、アドレス欄に「http://corega.jp/」（「 」は不要です）と入力して、Enterキーまたはreturnキーを押します。

2 「商品情報」で「有線LAN」を選択します。

3 「CG-BARFX3VQ」、「CG-BARFX3」または「CG-BARMX3」を選択し、「ダウンロード」をクリックします。

4 「詳細設定ガイド」を右クリックし、「対象をファイルに保存」を選択します。

5 ダウンロード完了後、保存した「詳細設定ガイド」をダブルクリックしてご覧ください。

トラブル・疑問が解決しないときは

本書に記載された手順以外の方法をコレガのホームページでお知らせしていることもありますので、あわせてご覧ください。

●コレガホームページ
http://corega.jp/

●マニュアルをダウンロードしたいときは
http://corega.jp/support/manual/

●「よくある問い合わせ」を見る
http://corega.jp/faq/

本商品の設定が完了していない場合は、モデムにパソコンを直接接続してコレガホームページをご覧ください。

・サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。
・本商品のお問い合わせはメール、FAX、電話のいずれかをご利用ください（弊社へのお持込によるお問い合わせは承っておりません）。
・サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます（This product is supported by Japanese only.）。
・電話が混み合っている場合は、メールまたはFAXをご利用ください。
・本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版のOSのみ動作を保証しています。そのため、日本語版OS以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

メールでのお問い合わせ

お問い合わせの前に、あらかじめコレガのユーザズサイト「corePark」でユーザ登録が必要となります。

● corePark アドレス

http://corega.jp/support/inquiry/mailfaq.htm

メールでのお問い合せは24時間受け付けております。質問の回答は弊社営業日に随時メールにて返信しております。

FAX でのお問い合わせ

●コレガサポートセンタ

FAX 番号：045-476-6294

コレガホームページよりダウンロードした「お問い合わせ用紙」をプリントアウトの上、必要事項をご記入ください。「お問い合わせ用紙」は次のURLからダウンロードできます。

〈「お問い合わせ用紙」のダウンロード〉

http://corega.jp/support/inquiry/support_2.pdf

〈必要事項〉

・製品名、型番　　　　　　・ご購入日、ご購入店
・お客様のお名前、電話番号（連絡が必ず取れる番号）、FAX 番号
・ご利用のネットワーク環境の詳細※1
・トラブルの詳細※2

※1　ご利用のネットワーク環境の詳細で「モデムの製品名」「プロバイダ名」「回線卸業者（フレッツ、アッカなど）「IP 電話の使用の有無」「有線LANアダプタの製品名」などの記入がない場合は的確な回答が難しくなります。お手数ではございますが、できるかぎり詳しくお知らせください。

※2　トラブルの内容が「マニュアルどおりに設定しても設定できない」という場合は、マニュアルのタイトル、設定できたページ範囲をお知らせください。

電話でのお問い合わせ

●コレガサポートセンタ

電話番号：045-476-6268
受付時間：10：00～12：00、13：00～18：00
（祝・祭日を除く月～金、ただし弊社指定営業日は除く）
電話でのお問い合わせには、おかけ間違いのないよう番号をお確めのうえ、お問い合わせください。

保証と修理について

●保証について

「製品保証書」の裏面に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象になります。本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

●修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、コレガホームページよりダウンロードした「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項をご記入ください。「修理依頼用紙」は次のURLからダウンロードできます。

〈修理依頼用紙のダウンロード〉

http://corega.jp/support/inquiry/support_3.pdf

〈ご購入の販売店にお持ちいただくもの〉

・修理依頼用紙
・製品保証書
・製品の購入日が証明できるもの（領収書、レシートなど）
・製品本体（ACアダプタなどの付属品一式を含む）

〈修理を依頼される際のご注意〉

・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
・「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

●有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。有償修理価格は次のURL をご覧ください。

http://corega.jp/repair/

付録

ルータ機能を無効にするには

●ルータ機能スイッチで設定する場合

ルータ機能スイッチ	設定画面	本商品のLAN側IPアドレス
ルータ機能 ON  OFF	ルータ機能「有効」	192.168.1.1
	ルータ機能「無効」	192.168.1.220 または簡単設定で変更されたアドレス
ルータ機能 ON  OFF	ルータ機能「無効」	192.168.1.220

メモ

- 本商品の工場出荷時の状態の設定です。スイッチ「ON」のときは、設定画面でルータ機能の「有効」「無効」を切り替えできます。
- スイッチ「OFF」のときは、設定画面でルータ機能の「有効」「無効」は切り替えできません。
- ルータ機能スイッチを切り替えたときは、ACアダプタを電源コンセントからいったん抜いて、再度差し込んでください。

●設定画面で設定する場合

1　設定画面を起動し、「モード」を選択します。

2　「ルータ」機能を「無効」にします。

3　設定が終了したら［設定］をクリックします。

4　パソコンを再起動します。

以上でルータ機能は解除されます。

注意

- 本商品のルータ機能を無効にした場合、本商品のWANポートはLANポートとして使用できます。
- 本商品のDHCPサーバ機能を使用してパソコンのIPアドレスを自動取得にしている場合、ルータ機能を無効にするとDHCPサーバの機能も停止します。ほかにDHCPサーバがない場合は、IPアドレスを手動で設定してください（P.14）。

LAN ポートセパレート機能（CG-BARFX3VQのみ）

LAN ポートセパレート機能とは、LAN ポートをグループ分けして、同じグループ内の通信のみを許可する機能です。簡易的にネットワークを分けるときにお使いください。

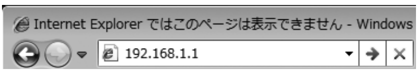
注意

- LAN ポートセパレート機能を使用すると、IPv4 のパケット通信を異なるグループには遮断します。IPv6 のパケットは遮断できません。
- Windows Vista は、OS の標準機能として IPv6 にも対応していますので、Windows Vista のパソコンを接続する場合は、IPv6 のパケットは遮断されません。
- 設定できるグループ数は 4 つまでです。

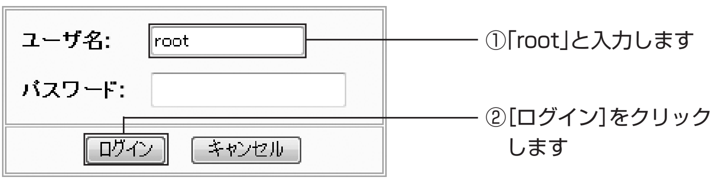
■設定画面を開く

1　Internet Explorer または Safari を起動します。

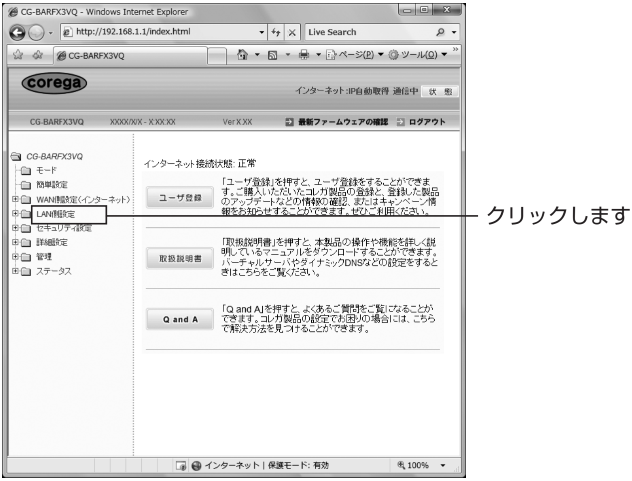
2　アドレス欄に「192.168.1.1」を入力し、Enter キーまたは return キーを押します。
ルータ機能が無効になっているときは、「192.168.1.220」または簡単設定で変更されたアドレスを入力してください。



3　ログイン画面が表示されます。ユーザ名に「root」と入力し、パスワードに何も入力しないで、［ログイン］をクリックします。



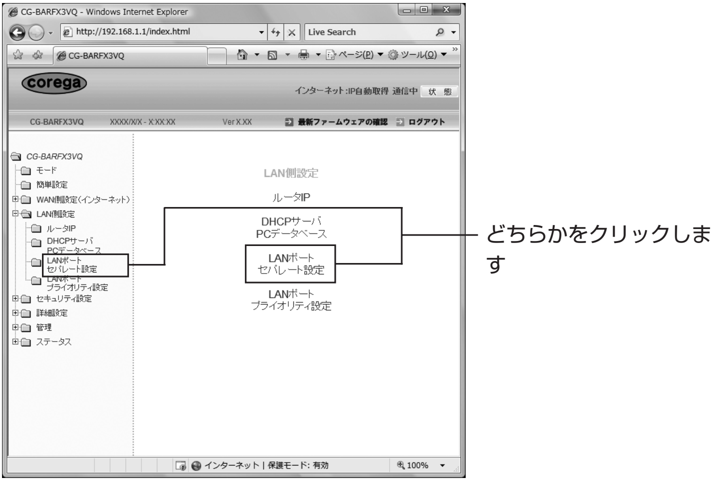
4　設定画面が表示されます。「LAN 側設定」をクリックします。



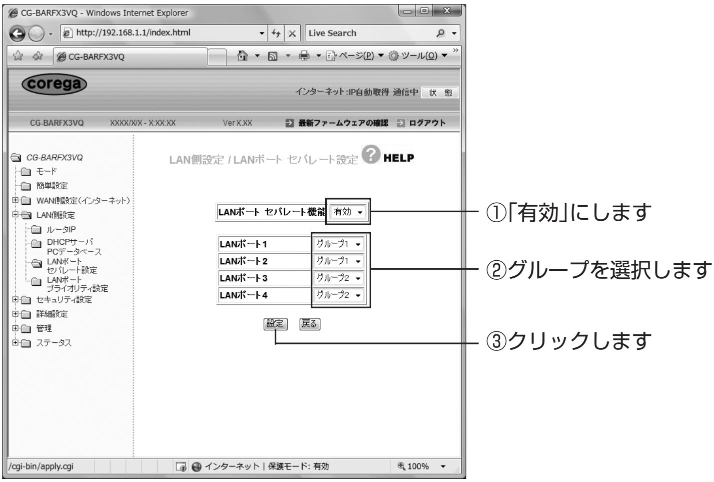
メモ　設定画面が表示されない場合は、「設定画面が表示されない」（P.20）をご覧ください。

■LAN ポートセパレート機能を設定する

1　LAN側設定画面で、「LANポートセパレート設定」をクリックします。



2　LANポートセパレート設定画面が表示されます。次の例のように設定して、［設定］をクリックします。



3　本商品が再起動し、ログイン画面が表示されます。

以上で、LAN ポートセパレート機能の設定ができました。

LANポートプライオリティ機能(CG-BARFX3VQのみ)

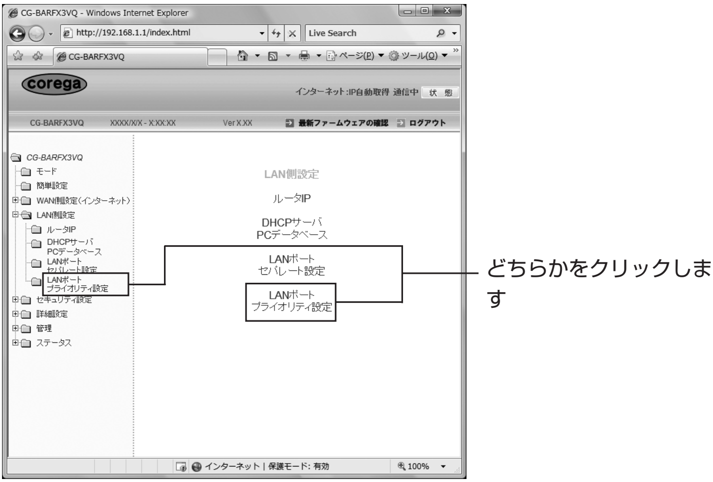
LANポートプライオリティ機能とは、LANポートの優先度を「High」または「Low」に設定し、「High」に設定したポートの優先度を上げて通信する機能です。大容量データを扱うポートの優先度を「High」に設定することで、ほかのポートの通信よりも優先度が上がり、効率よく通信できるようになります。

注意
- LANポートプライオリティ機能は、IPv4のパケット通信の優先度を設定できます。IPv6のパケット通信には効果がありません。
- Windows Vistaは、OSの標準機能としてIPv6にも対応していますので、Windows Vistaのパソコンを接続する場合は、IPv6のパケット通信には効果がありません。

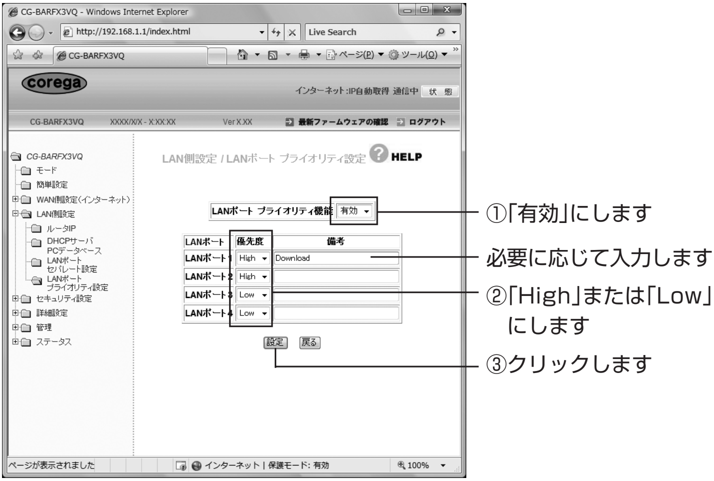
■設定画面を開く →P.56

■LANポートプライオリティ機能を設定する

1　LAN側設定画面で、「LANポートプライオリティ設定」をクリックします。



2　LANポートプライオリティ設定画面が表示されます。次の例のように設定して、［設定］をクリックします。



3　本商品が再起動し、ログイン画面が表示されます。

以上で、LAN ポートプライオリティ機能の設定ができました。

仕様一覧

■CG-BARFX3VQ仕様

サポート規格	WAN	IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)
	LAN	IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)/IEEE802.3x(Flow Control)
取得承認		VCCI クラスB
対応PC		DOS/V、Macintosh
対応OS		Windows Vista(32bit)/XP(32bit)/2000/Me/98SE、 Mac OS X(10.5/10.4)
推奨ブラウザ		Internet Explorer 8.0/7.0/6.0、Safari 3.0/2.0
WAN仕様	規格	100BASE-TX/10BASE-T、Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×1ポート(MDI/MDI-X自動認識)
LAN仕様	規格	100BASE-TX/10BASE-T、Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×4ポート(全ポートMDI/MDI-X自動認識)
電源仕様	定格入力電圧	AC100V(50/60Hz)
(ACアダプタ)	定格入力電流	150mA
最大消費電力		7W
環境条件	動作時	温度 0~40℃/湿度5~90%(結露なきこと)
	保管時	温度 −20~60℃/湿度5~95%(結露なきこと)
外形寸法		26(W)×86(D)×138(H)mm 本体のみ(ゴム足/突起部を含まず)
質量		170g 本体のみ

■CG-BARFX3/CG-BARMX3仕様

サポート規格	WAN	IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)
	LAN	IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)/IEEE802.3x(Flow Control)
取得承認		VCCI クラスB
対応PC		DOS/V、Macintosh
対応OS		Windows Vista(32bit)/XP(32bit)/2000/Me/98SE、 Mac OS X(10.5/10.4/10.3)
推奨ブラウザ		Internet Explorer 8.0/7.0/6.0/5.5、Safari 3.0/2.0/1.2
WAN仕様	規格	100BASE-TX/10BASE-T、Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×1ポート(MDI/MDI-X自動認識)
LAN仕様	規格	100BASE-TX/10BASE-T、Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×4ポート(全ポートMDI/MDI-X自動認識)
電源仕様	定格入力電圧	AC100V(50/60Hz)
(ACアダプタ)	定格入力電流	150mA
最大消費電力		7W
環境条件	動作時	温度 0~40℃/湿度 90%以下(結露なきこと)
	保管時	温度 −20~60℃/湿度 95%以下(結露なきこと)
外形寸法		26(W)×86(D)×138(H)mm 本体のみ(ゴム足/突起部を含まず)
質量		170g 本体のみ

MEMO

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

本商品は、GNU General Public License Version 2に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundationが定めたGNU General Public License Version 2の条件に従ってこれらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思いますが、頒布にあたっては、市場性および特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証もしません。詳細については、コレガホームページ内の「GNU一般公有使用許諾書（GNU General Public License）」をお読みください。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、コレガホームページ、サポート情報内の個別製品の「ダウンロード情報」をご覧ください。配布時に発生する費用はお客様のご負担になります。

2008年　3月　初　版
2009年　10月　第二版

corega お使い環境メモ

ご契約プロバイダ	
ご契約ブロードバンドサービス	
お使いのモデム	メーカ
	製品名
コース／プラン	
IP電話の契約	有 ・ 無
マンションタイプの契約	有 ・ 無
接続するパソコンの機種（OS）	Windows Vista（ 台）Windows XP（ 台） Windows 2000（ 台）Windows Me（ 台） Windows 98SE（ 台）Mac OS X（ 台） その他（ ）（ 台）

シリアル番号（S／N）、製品リビジョンコード（Rev）

S/N: □□□□□□□□□□□□□□□□ Rev.: □□

ファームウェアバージョン	

接続イラスト （お使いの接続状態をイラストで控えておくと問い合わせに便利です）

PRINTED WITH SOY INK 本書は再生紙を使用しています。